



2019 7/27(土) → 9/8(日)

Summer Special Exhibition : Scenes of Battle Depictions of Brave Warriors of the Past

「大坂冬の陣図屏風デジタル想定復元」
特別初公開

中世合戦絵巻の最高峰

合 戦 図

夏季特別展

もののふたちの
勇姿を描く

戦を描いた江戸名画

開館時間 / 午前10時～午後5時 (入館は午後4時半まで)
休館日 / 月曜日
(祝日の場合は直後の平日。但し、8/13(火)は臨時開館)
観覧料 / 一般 1,400円・高大生 700円・小中生 500円
※20名様以上の団体は一般200円、その他100円割引
※土曜日は小中生入館無料

主催 / 徳川美術館・
名古屋市蓬左文庫・
読売新聞社
特別協力 / 凸版印刷株式会社
協力 / 名古屋市交通局





一の谷・屋島・壇の浦合戦図屏風 個人蔵 展示期間中に左右隻入替 右隻は7/27~8/18 左隻は8/20~9/8



てこま物語 部分 碧南市藤井達吉現代美術館蔵 展示期間中に巻替



国宝 平治物語絵巻 六波羅行幸巻 部分 東京国立博物館蔵 7/27~8/18 Image:TNM Image Archives



合

古来、幾度の戦を経て、変革や安定を繰り返しながら日本の歴史は紡がれてきました。これらの戦の様子は、様々な目的で中世より描かれ記録されています。

はじめ、合戦図は単なる記録画だけではなく、多くは軍記物語に基づいているため物語絵としても鑑賞されました。また、天皇や公家たちによって鑑賞されていた合戦図ですが、忠義を重んじ、勇猛に戦場を駆け抜けた武士の理想的な姿が凝縮されていることから、武家の間でも享受されるようになります。

戦

合戦図の形態も絵巻だけではなく、屏風や掛軸、画帖や冊子など様々な形で親しまれました。

このような合戦図の展開の中で、江戸時代に新たに登場したのが戦国合戦図です。祖先や自家の武勲を誇示するために作られた戦国合戦図、合戦中のエピソードに焦点を当てるかのように物語化した戦国合戦図など、合戦図はさらに多様化していきます。本展覧会では中世合戦絵巻から戦国合戦図までを展覧し、合戦図の多様性を示しながら、合戦図の果たした役割や意義を再考します。

図

戦を描いた江戸名画



長篠合戦図屏風 名古屋市博物館蔵 8/20~9/8

表紙作品

上 重要文化財 後三年合戦絵巻 三巻の内、中巻 部分 飛騨守惟久筆 東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives 展示期間中に巻替
下 重要文化財 石山寺縁起絵巻 七巻の内、巻第六 部分 谷文晁筆 石山寺蔵 8/20~9/8

<p>* 関連講座「合戦を科学する」 本郷和人氏(東京大学史料編纂所 教授) ※事前申込制 600円(入館料別途要) 定員150名 (7/21(日)申込締切・抽選)</p>	<p>8/18(日) 午後1時30分~3時</p>	<p>ギャラリー・トーク ※入館者聴講自由(入館料別途要)</p> <p>8/8(木)・9/4(水) 午後1時~</p>	
<p>* 「大坂冬の陣図屏風デジタル想定復元」 公開記念シンポジウム 「大坂冬の陣図屏風、これまでとこれから」 北川 央氏(大阪城天守閣 館長) 千田嘉博氏(城郭考古学者) 平 諭一郎氏(東京藝術大学 特任准教授) 木下 悠氏(凸版印刷株式会社) 薄田大輔(徳川美術館 学芸員) ※事前申込制 600円(入館料別途要) 定員150名 (7/7(日)申込締切・抽選) 主催:徳川美術館・凸版印刷株式会社</p>	<p>7/28(日) 午後1時~4時30分</p>	<p>土曜講座「戦国合戦図の製作背景」 ※有料 薄田大輔(徳川美術館 学芸員)</p> <p>8/31(土) 午後1時30分~3時</p>	
<p>* シンポジウム 「中世から戦国の合戦図をめぐって」 中根千絵氏(愛知県立大学 教授) 出口久徳氏(立教大学 兼任講師) 井上泰至氏(防衛大学校 教授) 原 史彦(徳川美術館 学芸部部長代理) 薄田大輔(徳川美術館 学芸員) ※事前申込制 無料(入館料別途要) 定員150名(定員になり次第締切) 主催:基盤研究(B)(一般)平成30年度~平成34年度課題番号 18H00644 「十七世紀尾張藩における<文化としての武>に関する諸藩対照研究」</p>	<p>8/24(土) 午後1時30分~4時</p>	<p>第98回 名古屋市文化史教室 夏休み子ども歴史教室「合戦図を楽しむ」 小・中学生対象 ※入館者参加自由 ●ギャラリー・クイズ ●歴史教室「合戦図を楽しむ」 午前11時・午後1時・午後2時30分(各30分) ●歴史体験教室「遊んで作ろう貝あわせ」 午前11時45分・午後1時45分・午後3時15分(各30分)</p> <p>●自由研究 8/11(日)・12(月)振 各午前10時~午後4時 ※小学5年生から中学3年生が対象 *※事前申込制 無料 定員各20名(定員になり次第締切)</p>	
<p>各イベントのお申し込み ■往復はがき ■FAX:052-935-9444 ■E-mail:taiken@tokugawa.or.jp のいずれかで受付いたします。ご希望のイベント名・氏名・住所・電話番号・参加人数を明記の上、お申込みください。</p>			<p>*…事前申込制</p>



堀江物語絵巻 部分
岩佐又兵衛筆
京都国立博物館蔵
8/20～9/8



重要文化財 関ヶ原合戦図屏風 右隻 大阪歴史博物館蔵 展示期間中に左右隻入替 右隻は7/27～8/18



重要文化財 東照社縁起絵巻 五巻の内、巻二 部分 詞 近衛信尋筆ほか 絵 狩野探幽筆 日光東照宮蔵 展示期間中に巻替



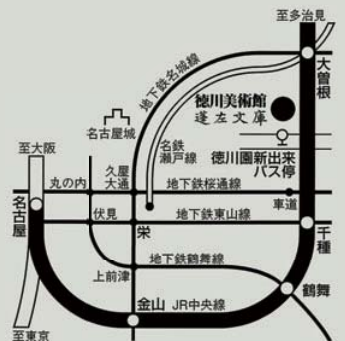
青磁二重蕪花生
中国 元時代 14世紀
九州国立博物館所蔵
Image:TMN Image Archives

次回予告
秋季特別展
殿さまとやきもの
—尾張徳川家の名品—
9/15(日)～11/10(日)



徳川園催事
夜に憩う
徳川園夕涼み
8/10(土)～14(水)
夜間開園 よる8時30分まで

徳川美術館 蓬左文庫
THE TOKUGAWA ART MUSEUM HŌSA LIBRARY
TEL: (052)-935-6262 TEL: (052)-935-2173
FAX: (052)-935-6261 FAX: (052)-935-2174
〒461-0023 名古屋市東区徳川町



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- JR中央線「大曽根駅」下車南口より徒歩10分